

令和5年 11月 13日

報道機関 各位

第35回「人文知」コレギウム 「源氏物語の注釈書」

■ 概要

富山大学人文学部は、学部教員による研究会「人文知」コレギウムを定期的を開催しております。富山県の「人文知」の拠点として、人文研究のさらなる高みを目指して、様々な分野の教員が集い、相互に研究交流を図ります（※「コレギウム」は「仲間たちの集い」という意味）。

来る令和5年11月15日（水）に 第35回コレギウムでは「源氏物語の注釈書」をテーマに研究発表を行います。（詳細は、別添チラシをご参照ください）

■日時・場所 他

日時 : 令和5年11月15日（水）13:30-14:30

場所 : 富山大学人文学部3階第6講義室（※対面にて開催）

定員 : 110名

内容 : 田村俊介「源氏物語注釈史管見

—『源氏釈』からネット時代の校注書迄—

一般の方々や学生の聴講も可能です。多くの方々のご参加をお待ちしております。
つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学五福高岡地区事務部人社系総務課（人文担当）

TEL. 076-445-6131

ウェブサイト : <https://www.hmt.u-toyama.ac.jp>

富山大学人文学部富山循環型「人文知」研究プロジェクト公開研究交流会

第35回「人文知」コレギウム

源氏物語の注釈書

2023年11月15日(水)13:30～14:30

人文学部3階 第6講義室

田村俊介(日本文学・教授)

源氏物語注釈史管見

—『源氏釈』からネット時代の校注書迄—

源氏物語注釈史を第Ⅰ期：出典探求の時代から第Ⅴ期：ネット時代迄に分け、それぞれの期の注釈書の性格、問題点などを述べる。

第Ⅰ期の注釈として、『源氏釈』を挙げる。

第Ⅴ期の校注書として、上原作和氏『人物で読む源氏物語』の校注書コーナーがある。その注は、ネットの渋谷栄一氏のサイト「源氏物語の世界」をコピーアンドペーストアンド微修正したものである。凡例でも、「再編成・再加工したもの」と明記されている。このような、コピーアンドペーストアンド微修正の校注書の問題点を明らかにしたい。

聴講は無料です。学生・一般の方の聴講を歓迎いたします。
今回は、事前申込みの必要はありません。

お問い合わせ先

富山大学五福高岡地区事務部人社系総務課（人文担当）

jinbuns@adm.u-toyama.ac.jp